

# 平成29年度 決算審査

## 監査委員の意見書(要旨) 行財政運営を評価

予算の執行・関連事務処理は適正

財政は健全



合屋 辰美 吉松 辰美

### 一般会計

実質収支は3億3966万円。8年連続の黒字決算となった。また、地方公共団体の財政力を示す財政力指数は0.595と4年連続で上昇している。経常収支比率は86.7%と、1.9ポイント低下(好転)したが、依然として財政構造の硬直化が続いている。

自主財源は1.3ポイント減少している。これは、町税が伸びたものの、繰入金や諸収入が減ったことが主な要因となっている。また、徴収事務の強化対策により町税徴収率は改善している。行財政運営は高く評価できるが、国・県の財政対策もうまく活用し、今後の町独自の財政運営に努力邁進されることを望む。

### 国民健康保険特別会計

1人当たりの療養諸費額、保険者負担額は増加傾向にある。今後、徴収率の向上はもちろんのこと、医療費削減の総合的な事業の実施を行い、町民に日頃から健康について考えてもらう行政の取り組みが必要不可欠である。

### 公共下水道事業特別会計

公共下水道普及率は約83%と年々進んでいるが、町全域に行き届くにはまだ時間を要する。処理区域外については、公平性を考慮し、浄化槽等設置の補助金の取りまとめを急がれたい。また、延伸については、国の補助金頼りにならぬよう綿密な計画が必要である。

須恵町監査委員  
吉松 辰美  
合屋 辰美

※1. 実質収支…収入と支出の差額から、翌年度に繰り越すことが決まっている財源を差し引いたもの。  
※2. 財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。  
※3. 経常収支比率…財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。

# 9月定例会 その他の 議案

平成30年度一般会計補正予算  
1億4757万円を追加  
総額 82億3609万円  
(全員賛成で可決)

## 窓口を利用しやすく

庁舎一階窓口改修業務委託料

歳出 3200万円増額

庁舎一階窓口のカウンターや案内板、授乳室などユニバーサルデザインを取り入れ整備します。

町民目線でわかりやすく、迷うことなくスムーズに手続きができるなど、やさしい窓口を目指します。

※ユニバーサルデザインとは「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や性別、障害の有無、体格、国籍などにかかわらず、できるだけ多くの人にわかりやすく、利用可能であるようにデザインすること。

## 市場ため池の改修

市場ため池改修工事請負費

歳出 2300万円増額

堤体保護のための張りブロック工事と山林からの土砂流入による浚渫(しよせつ)を行います。護岸部が経年劣化と波打ちによる侵食を受けており、また、過去の大雨等による堆積土で池の貯留量も減っています。

このままの状況では、堤体に影響を与え、池自体の崩壊につながるため、実施するものです。



護岸の侵食

流入した土砂



## 須恵町自主防災組織の育成等に関する条例の制定 (全員賛成で可決)

### 災害に強いまちづくりに向けて

#### 【制定の目的】

災害対策基本法の趣旨にのっとり、災害に際し、初期防災活動等を行う自主防災組織の育成等を図り、町民の生命、身体及び財産を災害から守り、その安全を確保する。

## Q&A

Q 自主防災組織は全区に設立してもらうのか。

A (総務課長)

全ての区が対象で、区長会で設立のマニュアルを配付している。規約や計画の策定の相談窓口は総務課となっている。

Q きちんと説明会は行っているのか。

A (総務課長)

希望があれば対応し、随時行なっている。

## その他の採決結果

福岡県介護保険広域連合の処理する事務の変更及び福岡県介護保険広域連合規約の変更(県から保険者へ指定権限が移譲されたことに伴う事務の変更など)	全員賛成で可決
須恵町避難行動要支援者名簿に関する条例の制定(災害時の円滑かつ迅速な避難支援等の実施のため)	全員賛成で可決
須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正(幼保連携型認定子ども園以外の認定子ども園の事務権限移譲〈指定都市へ〉)	全員賛成で可決
須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正(家庭的保育事業者の連携施設の確保の緩和措置と食事の外部搬入を可能とする)	賛成多数で可決
須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正(支援員の教員免許状を更新していない場合の取扱いと実務経験者の対象拡大)	賛成多数で可決

## 意見書(議員発議)

賛成多数  
可決

### 国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書

(国会において、日本国憲法について活発かつ広範な議論を推進するとともに、国民的議論を強く求める)

提出議員 合屋 伸好  
賛成議員 猪谷 繁幸

関係機関へ意見書を送付しました。

## その他補正予算(平成30年度)

全員賛成  
可決

会計区分	補正額	予算総額
特別会計 国民健康保険	758万円	30億3856万円
後期高齢者医療	245万円	3億2845万円

## 第3回 臨時会 平成30年8月21日

平成30年度須恵町一般会計補正予算  
1200万円を追加  
総額 80億8851万円

全員賛成  
可決

## 小中学校空調設備設置工事設計業務委託料

各地で記録的な猛暑が続き、熱中症による緊急搬送が増加しました。

そこで小中学校においても、空調設備を設置し学校施設の環境改善が急務となっています。

今回、設置工事に対する国の補助金が前倒しになり、早急の実設計の完了が必要となったため、増額補正となりました。